(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 5月 13日

東京都知事 殿

提出者

住 所 東京都江東区亀戸4-22-1

氏 名 大木建設株式会社 東京建築支店 取締役上席執行役員支店長 大木

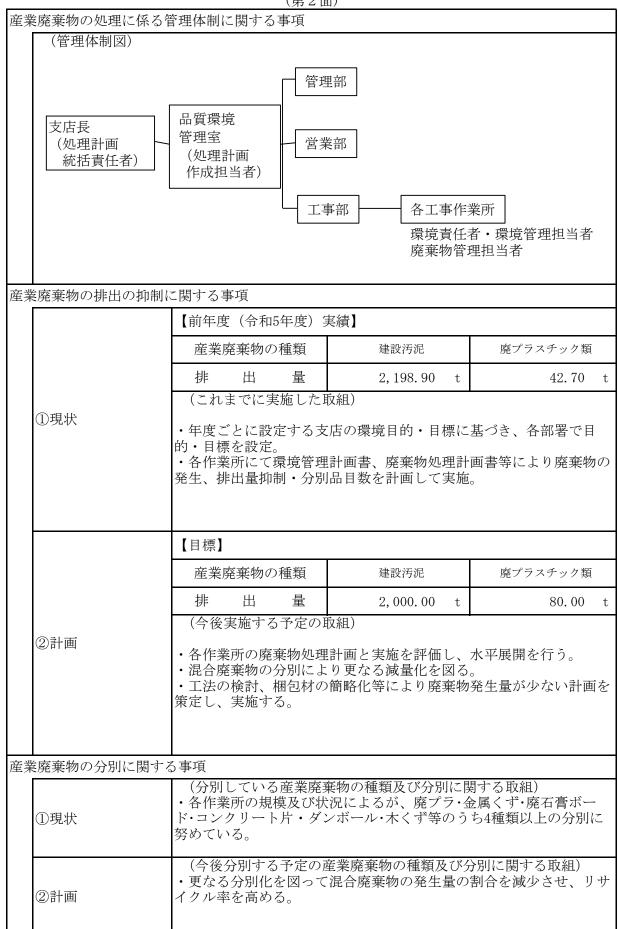
健司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 03-5628-0904

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場	の名称	大木建設株式会社 東京建築支店
事業場	の所在地	東京都江東区亀戸4-22-1
計 画	期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
当該事業場	において現に征	テっている事業に関する事項
①事 業	の種類	総合工事業
②事 業	の規模	元請完成工事高 26.3億円(前年度の八王子市を除く都内実績)
③従 氵	業 員 数	41人
0 . ,	廃棄物の一連 理の工程	・汚泥⇒再生処理業者に委託⇒造成土・改良土として再生利用 ・廃プラ⇒再生処理業者に委託⇒燃料・プラ原料として再生利用 ・金属くず⇒再生処理業者に委託⇒金属原料として再生利用 ・ガラス陶磁器等くず⇒再生処理業者に委託⇒再生砕石・砂として再生利 用 ・がれき類⇒再生処理業者に委託⇒再生砕石・砂等として再生利用 ・紙くず⇒再生処理業者に委託⇒再生紙原料として再生利用 ・木くず⇒再生処理業者に委託⇒燃料・原料チップ、肥料として再生利用 ・混合廃棄物⇒再生処理業者に委託⇒燃料・肥料・建設材料・セメント原材 料他として再生利用

(日本産業規格 A列4番)



産業	廃棄物の	種類	ゴムくず			金属くず			ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
排	出	量		0. 26	t		11.87	t	14. 60 t	123. 44
【目標】										
	発棄物の)種類	ゴムくず			金属くず			ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
	廃棄物の 出)種類 量	ゴムくず	1.00	t	金属くず	20.00	t	ガラス陶磁器等くず 14.00 t	
産業			ゴムくず	1.00	t	金属くず	20.00	t		
産業			ゴムくず	1.00	t	金属くず	20.00	t		

産業	廃棄物の)種類	廃アスファルト	レンガ破片など		紙くず			木くず	
排	出	量	31.42 t	150. 96	t		41. 34	t		57. 97
 【目標】										
【目標】	廃棄物の)種類	廃アスファルト	レンガ破片など		紙くず			木くず	
)種類 量	廃アスファルト 100.00 t		t		40.00	t	木くず	80.00
産業	廃棄物の				t		40.00	t	木くず	80.00

排	廃棄物⊄ ———出	量	建設混合廃棄物 163.36 t	- t	 t –
			1	<u> </u>	L
【目標】					
【目標】	廃棄物の) 種類	建設混合廃棄物		
)種類 量	建設混合廃棄物	- t	 t -
産業	廃棄物の			- t	 t –

自身	っ行う産業廃棄物の再生	生利用に関する事項		
		【前年度(令和5年度)	実績 】	
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	44 ETC	自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	- t	- t
	①現状	(これまでに実施した)	取組)	
		自ら産業廃棄物の再生利	用は行っていない。	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃乗物の量	- t	- t
		(今後実施する予定の)		
		実施予定無し。		
自ら	<u> </u> う行う産業廃棄物の中	<u>┃</u> 間処理に関する事項		
		【前年度(令和5年度)	 実績】	
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
		自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	- t	- t
	①現状	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t
		(これまでに実施した)	取組)	
		自ら産業廃棄物の中間処	理は行っていない。	
		 【目標】		
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
		自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	- t	- t
	②計画	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t
		(今後実施する予定の)	取組)	
		実施予定無し。		
	I .	1		

(第3面) - 2自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 【前年度(令和5年度)実績】 産業廃棄物の種類 ゴムくず 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 自ら再生利用を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 ゴムくず 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 自ら再生利用を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 【前年度(令和5年度)実績】 産業廃棄物の種類 ゴムくず 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 自ら熱回収を行った t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量した産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 ゴムくず 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 自ら熱回収を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量する産業廃棄物の量

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 【前年度(令和5年度)実績】 産業廃棄物の種類 廃アスファルト レンガ破片など 紙くず 木くず 自ら再生利用を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 廃アスファルト レンガ破片など 紙くず 木くず 自ら再生利用を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 【前年度(令和5年度)実績】 産業廃棄物の種類 紙くず 木くず 廃アスファルト レンガ破片など 自ら熱回収を行った t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量した産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 レンガ破片など 紙くず 木くず 廃アスファルト 自ら熱回収を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量する産業廃棄物の量

	用に関する事項			
【前年度(令和5年度)等				
			I	
 自ら再生利用を行った	- t	- t	- t	
【目標】				
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物			
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物			
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	_
【目標】				
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物			
自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	-
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
	産業廃棄物の種類自ら業廃棄物の種類目標】 産業廃棄物の種類自業際の種類自業際の種類自業を行のの量を物の種類を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を	産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物	 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物	 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 自ら再生利用を行った産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 自ら再生利用を行う 産業廃棄物の中間処理に関する事項 (前年度(令和5年度)実績] 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 - t - t - t 自ら中間処理により減量した廃業廃棄物の量 - t - t - t 自ら悪回収を行った産業廃棄物の量 - t - t - t 自ら無回収を行うた産業廃棄物の量 - t - t - t 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 - t - t - t 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 - t - t - t 自ら時間収理により減量した産業廃棄物の量 - t - t - t

	【前年度(令和5年度)実	:結】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	ラスチック類
OTH 11:	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産 業 廃 乗 物 の 量	-	t	-
①現状	(これまでに実施した取	(組)		
	自ら産業廃棄物の埋め立っ	て処分、海洋投入処	1分は行っ	っていない。
	【目標】			
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	ラスチック類
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 乗 物 の 量	-	t	-
❷司 四	(今後実施する予定の取	(組)	•	
	安快 マ ウ 価 1			
	実施予定無し。			
廃棄物の処理の	美施丁定無し。			
廃棄物の処理の		· 養】		
廃棄物の処理の)委託に関する事項 【前年度(令和5年度)実	注績】 建設汚泥	廃プ	ラスチック類
廃棄物の処理の)委託に関する事項 【前年度(令和5年度)実		廃プ [†]	
廃棄物の処理の	を 重 を を を を を を を を を を を を を	建設汚泥		42. 7
廃棄物の処理の ①現状	②委託に関する事項 【前年度(令和5年度) 集 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者	建設汚泥	t	42. 7 34. 6
	回委託に関する事項 【前年度(令和5年度)集 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への	建設汚泥 2, 198. 90 -	t t	42. 7 34. 6
	回委託に関する事項 【前年度(令和5年度)集 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者	建設汚泥 2, 198. 90 -	t t	ラスチック類 42.7 34.6 42.7 -

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	ゴムくず		金属くず		ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	-	t	-	t	- t	-	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	ゴムくず			金属くず		ガラス陶磁器等くず		コンクリート片	
全処理委託量		0. 26	t	11.87	t	14. 60	t	123. 44	t
優良認定処理業者 への処理委託量		0. 26	t	11.87	t	14. 60	t	31. 52	t
再生利用業者への 処理委託量		0. 26	t	11.87	t	14. 60	t	123. 44	t
認定熱回収業者 への処理委託量		-	t	-	t	-	t	-	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		-	t	-	t	-	t	-	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	レンガ破片など	紙くず	木くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	レンガ破片など	紙くず	木くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト		レンガ破片など		紙くず	木くず		
全処理委託量	31. 42	t	150. 96	t	41.34 t	57.	97	t
優良認定処理業者 への処理委託量	21. 46	t	141. 34	t	41.04 t	43.	12	t
再生利用業者への 処理委託量	31. 42	t	150. 96	t	41.34 t	57.	97	t
認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	-	t	- t	-	-	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	_	t	-	t	- t	-	-	t

【前年度(令和5年度)	夫績】 	1					
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物						
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃乗物の量	-	t	_	t	-	t	-
【目標】							
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物						
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	-	t	-	t	_	t	-
医来 庞 来 物 07 里							
逐棄物の処理の委託に 関							
産業廃業物の量 逐棄物の処理の委託に関 【前年度(令和5年度) 産業廃棄物の種類							
逐棄物の処理の委託に関 【前年度(令和5年度)	実績】 建設混合廃棄物	t		t	-	t	
逐棄物の処理の委託に関 【前年度(令和5年度) 産業廃棄物の種類	実績 】 建設混合廃棄物	t	- -	t		t t	
を棄物の処理の委託に関 【前年度(令和5年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者	実績】 建設混合廃棄物 163.36 145.81		- -		_		-
産棄物の処理の委託に関 (前年度(令和5年度))産業廃棄物の種類全処理委託量優良認定処理業者への処理委託量再生利用業者への	実績】 建設混合廃棄物 163.36 145.81	t		t	-	t	-

(第5面)

		(第5日	到 <i>)</i>	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
		全処理委託量	2,000.00 t	80.00 t
		優良認定処理業者 への処理委託量	- t	80.00 t
	②計画	再生利用業者への 処理委託量	2,000.00 t	80.00 t
		認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		- t
		(今後実施する予定のI ・優良認定の収集運搬業 して推進する。 ・再生利用ができる業者 ・電子マニフェスト普及	者・処理業者との委託 を継続して選定し、委	
※ 事	环務処理欄			

(第5面)-2

【目標】										
産業廃棄物の種類	ゴムくず			金属くず			ガラス陶磁器等くず		コンクリート片	
全処理委託量		1.00	t		20.00	t	14. 00	t	140.00	t
優良認定処理業者 への処理委託量		1.00	t		20.00	t	14. 00	t	100.00	t
再生利用業者への 処理委託量		1.00	t		20.00	t	14. 00	t	140.00	t
認定熱回収業者 への処理委託量		-	t		-	t	1	t	-	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		_	t		_	t	_	t	_	t
	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者 への処理委託量 認定熱回収業者 の処理委託量	産業廃棄物の種類 ゴムくず 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者 への処理委託量 認定熱回収業者 への処理委託量	産業廃棄物の種類 ゴムくず 全処理委託量 1.00 優良認定処理業者への処理委託量 1.00 再生利用業者への処理委託量 1.00 認定熱回収業者への処理委託量 - 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 -	産業廃棄物の種類 ゴムくず 全処理委託量 1.00 t 優良認定処理業者への処理委託量 1.00 t 再生利用業者への処理委託量 1.00 t 認定熱回収業者への処理委託量 - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t	産業廃棄物の種類 ゴムくず 金属くず 全 処 理 委 託 量 1.00 t 優良認定処理業者への処理委託量 1.00 t 再生利用業者への処理委託量 1.00 t 認定熱回収業者への処理委託量 - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t	産業廃棄物の種類 ゴムくず 金属くず 全処理委託量 1.00 t 20.00 優良認定処理業者への処理委託量 1.00 t 20.00 再生利用業者への処理委託量 1.00 t 20.00 認定熱回収業者への処理委託量 - t - 認定熱回収業者への処理委託量 - t - 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t -	産業廃棄物の種類 ゴムくず 金属くず 全 処 理 委 託 量 1.00 t 20.00 t 優良認定処理業者への処理委託量 1.00 t 20.00 t 再生利用業者への処理委託量 1.00 t 20.00 t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t - t	産業廃棄物の種類 ゴムくず 金属くず ガラス陶磁器等くず 全処理委託量 1.00 t 20.00 t 14.00 優良認定処理業者への処理委託量 1.00 t 20.00 t 14.00 再生利用業者への処理委託量 1.00 t 20.00 t 14.00 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t - t -	産業廃棄物の種類 ゴムくず 金属くず ガラス陶磁器等くず 全処理委託量 1.00 t 20.00 t 14.00 t 優良認定処理業者への処理委託量 1.00 t 20.00 t 14.00 t 再生利用業者への処理委託量 1.00 t 20.00 t 14.00 t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t - t - t	産業廃棄物の種類 ゴムくず 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 全 処 理 委 託 量 1.00 t 20.00 t 14.00 t 140.00 優良認定処理業者への処理委託量 1.00 t 20.00 t 14.00 t 100.00 再生利用業者への処理委託量 1.00 t 20.00 t 14.00 t 140.00 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - t - t - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t - t - t - t - t - t

(第5面)-3

		,	(第5面) — 3					
【目標】								
産業廃棄物の種類	廃アスファルト		レンガ破片など		紙くず		木くず	
全処理委託量	100.00	t	140.00	t	40.00	t	80.00	t
優良認定処理業者 への処理委託量	50.00	t	100.00	t	40.00	t	80.00	t
再生利用業者への 処理委託量	100.00	t	140.00	t	40.00	t	80.00	t
認定熱回収業者 への処理委託量	-	t	- 1	t	ı	t	I	t
		t	- 1	t	_	t	_	t
	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者 への処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者	産業廃棄物の種類 廃アスファルト 全処理委託量 100.00 優良認定処理業者 への処理委託量 50.00 再生利用業者への 処理委託量 100.00 認定熱回収業者 への処理委託量 - 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 -	産業廃棄物の種類 廃アスファルト 全処理委託量 100.00 t 優良認定処理業者への処理委託量 50.00 t 再生利用業者への処理委託量 100.00 t 認定熱回収業者への処理委託量 - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t	正業廃棄物の種類 廃アスファルト レンガ破片など 全処理委託量 100.00 t 140.00 優良認定処理業者 への処理委託量 50.00 t 100.00 再生利用業者への 処理委託量 100.00 t 140.00 認定熱回収業者 への処理委託量 - t - 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t -	【目標】 産業廃棄物の種類 廃アスファルト レンガ破片など 全処理委託量 100.00 t 140.00 t 優良認定処理業者への処理委託量 50.00 t 100.00 t 再生利用業者への処理委託量 100.00 t 140.00 t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t - t	産業廃棄物の種類 廃アスファルト レンガ破片など 紙くず 全処理委託量 100.00 t 140.00 t 40.00 優良認定処理業者への処理委託量 50.00 t 100.00 t 40.00 再生利用業者への処理委託量 100.00 t 140.00 t 40.00 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t - t - - t	産業廃棄物の種類 廃アスファルト レンガ破片など 紙くず 全処理委託量 100.00 t 140.00 t 40.00 t 優良認定処理業者への処理委託量 50.00 t 100.00 t 40.00 t 再生利用業者への処理委託量 100.00 t 140.00 t 40.00 t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t - t - t	産業廃棄物の種類 廃アスファルト レンガ破片など 紙くず 木くず 全処理委託量 100.00 t 140.00 t 40.00 t 80.00 優良認定処理業者への処理委託量 50.00 t 100.00 t 40.00 t 80.00 再生利用業者への処理委託量 100.00 t 140.00 t 40.00 t 80.00 認定熱回収業者への処理委託量 - t

(第5面)-4

_		(第5面) — 4		
【目標】				
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物			
全処理委託量	215. 00 t	- t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	180.00 t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処理委託量	215. 00 t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者 への処理委託量 認定熱回収業者 いの処理委託量	産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 全 処 理 委 託 量 215.00 t 優良認定処理業者 への処理委託量 180.00 t 再生利用業者への 処 理 委 託 量 215.00 t 認定熱回収業者 への処理委託量 - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t	【目標】 産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 全処理委託量 215.00 t - t 優良認定処理業者への処理委託量 180.00 t - t 再生利用業者への処理委託量 215.00 t - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t - t	産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 全処理委託量 215.00 t - t - t 優良認定処理業者への処理委託量 180.00 t - t - t 再生利用業者への処理委託量 215.00 t - t - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - t 認定熱回収業者への処理委託量 - t - t - t 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者 - t - t - t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまで の一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。